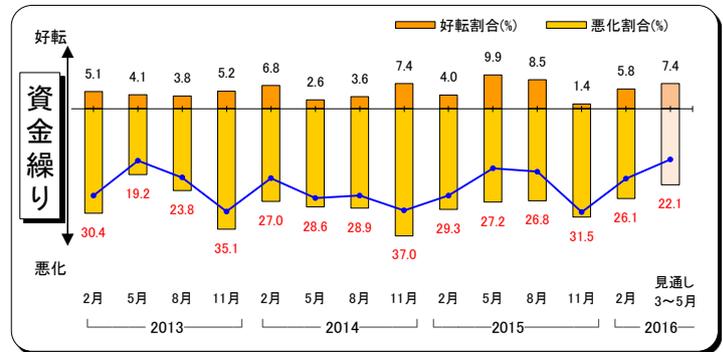
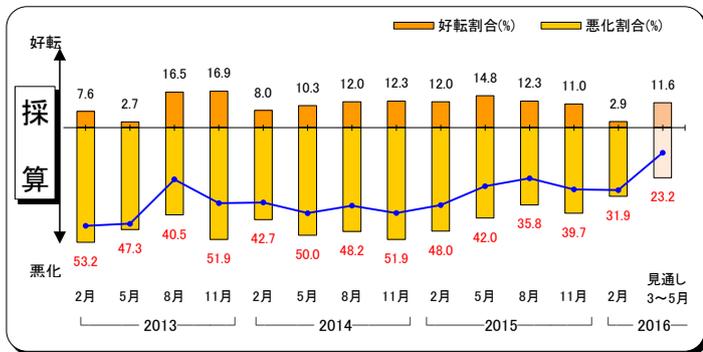
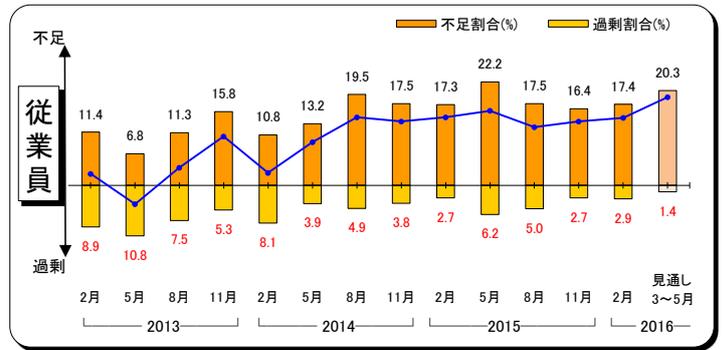
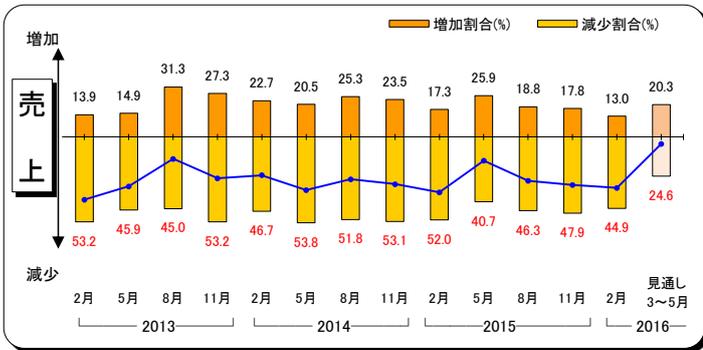
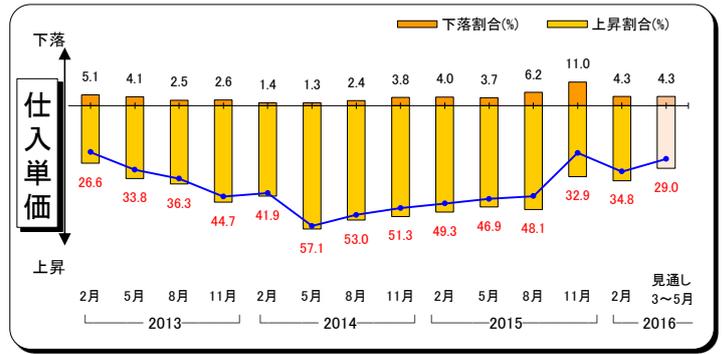
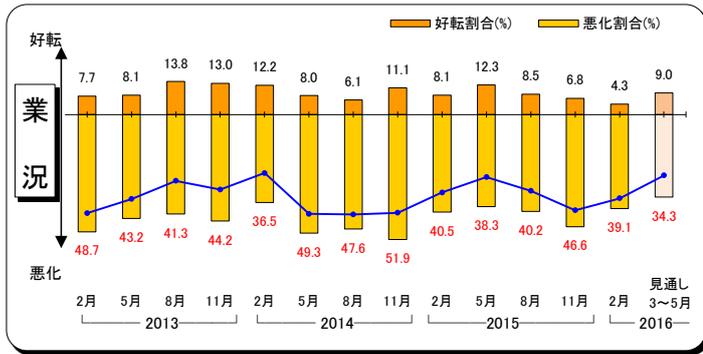


【小売業】①



【小売業】②

企業の声（日本標準産業分類順）

男子服小売業	冬物バーゲンも終盤になったが、総体的には、消費者の購買力が弱く、低価格商品が氾濫していることもあって、厳しい商戦だった。また、仕入単価が上昇しているのに、小売り（販売）価格に転嫁できず、利益率も低下している。
靴小売業	求人費が増大しています。
食肉小売業	株価が大幅に変動することによって、先行きの不安感をもたらし、消費の状況が大変に悪くなっていくように思う。
自動車（新車）小売業	千葉駅前の公用地に学生・新卒生・留学生限定で入れる寮みたいな施設とアンテナショップのようなものが作れば、2020年東京オリンピック・パラリンピックの際、外国人対応のボランティア拠点として活用できるのではないかな。
自動車部分品・附属品小売業	カー用品販売として天候が大きく影響。暖冬により冬商材（スタッドレスタイヤ等）の需要が昨年と比較して大きく減少。（千葉県内は一時的な降雪もなく、売上が伸びず今後も期待薄）
二輪自動車小売業	お客様の平均年齢が年々上がっている。このままではあと3年は何とかなくても、10年先は非常に厳しい。
電気機械器具小売業	大変厳しい。
家具小売業	若手社員の確保と育成。将来的な見通しが不透明（地場企業の限界）。
医薬品小売業	医療費改訂を控えて暗い状況です。一般販売も販売チャネルの多様化により見通しは暗いです。
調剤薬局	薬剤師が不足しています。
燃料小売業	元売り再編（2強体制の下で地場販売業者としての生き残り策を如何するか）が最大の経営課題。人手不足問題は現在何とか総要員は確保しているが、特殊資格者や熟練技術者の補充は難航です。
他に分類されない その他の小売業	人手不足を補う分、従業員は休ませますが、私自身が土、日、祭日休みなしで働いています。少人数の会社ですが、職員は一生懸命働いてくれるので、私自身はどんなに苦しくても毎年、職員の給料は、基本給で1万円はアップさせています。正規で入れたいのですが、雇用する以上、私には職員を守る責任があるので、中途半端な気持ちでは入れられません。自身の報酬もまともに取れていない状況では無理です。